



2003年03月24日

フォルクスワーゲン ゴルフ及びポーラにカーテンエアバッグを標準装備化

フォルクスワーゲン グループ ジャパン 株式会社(代表取締役社長:梅野 勉)は、ゴルフ、ゴルフ ワゴン、ポーラの全グレードにカーテンエアバッグを標準装備として設定し、販売を開始致しました。この結果、ゴルフクラス以上の全てのモデル(ニュービートルを除く)にカーテンエアバッグが標準装備される事となり、フォルクスワーゲンの持つ高い安全性がより一層向上されました。なお、本変更に伴う車両価格の変更は実施せず据え置きと致します。

各モデルにおける主要な安全装備は以下の通り。

	安全装備	ゴルフ	ゴルフワゴン	ポーラ
パッシブ セーフティ	カーテンエアバッグ (フロント/リヤ)			
	フルサイズエアバッグ (運転席/助手席)	○	○	○
	サイドエアバッグ (フロント)	○	○	○
	チャイルドモード付3点式シートベルト (運転席除く、リヤシートセンター2点式)	○	○	○
	ベルトフォースリミッター付シートベルトテンショナー (フロント)	○	○	○
	ISOFIX(イソフィックス)基準適合チャイルドシート固定装置	○	○	○
	衝突感知自動ロック解除機能	○	○	○
アクティブ セーフティ	ABS (アンチロック ブレーキング システム) EBD (電子制御ブレーキ圧配分システム)付	○	○	○
	EDS (エレクトロニック ディファレンシャルロック システム)	○	○	○
	ESP (エレクトロニック スタビリゼーション プログラム)	○	○	○
	ヘッドランプ ハイトコントロール (=自動調整式)	○	○	○ (=V6 4MOTION)
	ハイマウント ストップランプ	○	○	○

カーテンエアバッグは、エアバッグコントロールユニット及び左右のヘッドエアバッグから構成されます。ヘッドエアバッグは車両の左右ドアの上(室内天井裏側)に格納されており、万が一車両が横方向から一定の入力(側面衝突等)を受けた場合、エアバッグコントロールユニットが衝突と判断し、瞬時にエアバッグを展開させる事により、前後席乗員の頭部への衝撃を緩和することが出来るシステムです。